

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム南濃 福寿苑

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	保育園児やボランティアを受け入れ交流をしている。また、自治会にも加入しており、散歩や買い物時、地域の人と出会えば積極的に声をかけているが、日常的な交流が十分といえない。	地域に参加できることから始め、事業所の行事にも訪問を呼びかけ、相互が交流できるようにする。	自治会に声をかけ、回覧板を廻してもらい、地域行事を把握し、出来るだけ参加していくようにする。また、地域の一員としての役割を持ち、交流していけるようにする。	6ヶ月
2	35	災害対策では、実際に煙を発生させて避難訓練を実施し、課題や反省点について、消防署と話し合い改善対策に努めているが、地域の消防団との交流や地域住民を交えての避難訓練は行っていない。	自然災害も踏まえて地域と相互協力出来るようにする。	避難訓練時や運営推進会議で災害時について話し合うようにする。また、地域の方や消防団へ呼びかけを行い、避難訓練に参加して頂くようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。